

平成30年度 第11回県政モニターアンケート調査結果

農政課流通企画係(099-286-3095)

- テーマ 「県産農畜産物の認知度」について
- 調査の目的 県産農畜産物の今後のPR対策などの参考とする。
- 調査時期 平成30年11月
- 調査対象者 200人
- 回答者数 140人(70%)

問1 このマークを知っていますか。(選択)

項目	回答数	割合
はい	105	75%
いいえ	35	25%



【コメント】

「かごしまブランドマーク」を知っている方は、全体の約8割となっています。

問2 安心・安全で品質の良い「かごしまブランド」産品で知っているものを選んでください。(複数回答可)

	品目	回答数	割合
1	鹿児島黒牛	131	93.6%
2	かごしま茶	119	85.0%
3	かごしま黒豚	112	80.0%
4	桜島の小みかん	104	74.3%
5	屋久島のたんかん	87	62.1%
6	かごしま地鶏	82	58.6%
7	東串良のピーマン	72	51.4%
8	かごしまさつまいも	71	50.7%
9	えらぶゆり	68	48.6%
10	長島地区のばれいしょ	68	48.6%
11	かごしまそらまめ	47	33.6%
12	加世田のかぼちゃ	44	31.4%
13	かごしまマンゴー	36	25.7%
14	南さつまのハウスきんかん	30	21.4%
15	沖永良部のばれいしょ	26	18.6%
16	徳之島のばれいしょ	23	16.4%
17	川薩地区のハウスきんかん	22	15.7%
18	志布志のピーマン	17	12.1%
19	かごしま実えんどう	17	12.1%
20	東串良のきゅうり	16	11.4%
21	出水の紅甘夏	16	11.4%
22	種子島のレザーリーフファン	11	7.9%
23	そお・かのやのスプレーギク	8	5.7%
24	なんぐう地区のばれいしょ	6	4.3%
25	南さつまのたんかん	3	2.1%

【コメント】

「かごしまブランド産品」で半数以上の方が知っているとは回答している品目は、「鹿児島黒牛」、「かごしま茶」、「かごしま黒豚」、「桜島の小みかん」、「屋久島のたんかん」、「かごしま地鶏」、「東串良のピーマン」、「かごしまさつまいも」であり、「鹿児島県を代表すると思われる農畜産物」を中心に、認知度が高い傾向にあります。

【回答者数：140人】

問3 県では、本県の食を広く紹介するホームページ「かごしまの食ウェブサイト」を開設し、様々な情報を提供しています。このサイトを見られたことがありますか。(選択)

項目	回答数	割合
見たことがある	36	25.7%
見たことはない	104	74.3%

【コメント】
「かごしまの食ウェブサイト」の閲覧状況については、「見たことがない」が7割でした。

問4 「かごしまの食ウェブサイト」を見たことがある方で、よく見ている内容は何か。(複数回答可)

項目	回答数	割合
かごしまの郷土料理	21	61.8%
かごしまブランドについて	15	44.1%
お料理レシピ	14	41.2%
かごしまの食ウェブカタログ	12	35.3%
飲食店販売店検索	9	26.5%
新着情報	5	14.7%

【コメント】
「かごしまの食ウェブサイト」で良く閲覧する内容については、「かごしまの郷土料理」、「かごしまブランドについて」、「お料理レシピ」の順でした。 【回答者数:34人】

問5 県では、料理レシピのコミュニティサイト「クックパッド」に「鹿児島県のキッチン」を開設し、県産農畜産物を活用したメニュー情報などを提供していますが、このサイトを見られたことがありますか。(選択)

項目	回答数	割合
見たことがある	23	16.4%
見たことはない	84	60.0%
無回答	33	23.6%

【コメント】
「鹿児島県のキッチン」の閲覧状況については、「見たことがない」が約6割でした。

問6 かごしまの食ウェブサイト、クックパッド鹿児島県のキッチンで、今後提供して欲しい情報や、サイトに対する御意見がありましたら教えてください。(自由回答)

- 「鹿児島県のキッチン」がある事、知らなかったです。今後、活用しようと思います。
- 飲食店情報では、一般的な有名店がメインであるが、県外客に人気のある中小規模の店が出ていない。
- パッと見て分かりやすい内容であってほしいです。
- 地方に行きたくなるような情報をどんどん発信してほしい。
- 鹿児島県内でも各地区により郷土料理が違います。例えば、夏の郷土料理、冬の郷土料理等、季節を変えて紹介してほしい。
- 「かごしまの野菜」などクリックすると、カレンダーで時期を大きく表示しているが、そこはあまり興味ある部分ではないと思う。
- 文字だけで固い感じがするので、年代の若い方々も親しみやすいほうが(ワクワク感の伝わる)継続してみたいな気がしました。
- 鹿児島県は、黒牛、黒豚、鶏の生産が日本でもトップクラス。これ以外にも茶、そらまめも有名。これらの情報や料理法をどんどん提供してほしい。
- 見たことがなかったので、今回検索してみました。クックパッド内の検索窓から「鹿児島県のキッチン」と入力しても出ませんでした。グーグルで、「クックパッド 鹿児島県のキッチン」と入力して初めてたどり着きました。サイト内からもたどりつけるといいですね。ちなみに、クックパッドのサイト内窓で、「鹿児島」だけ入力してもいろいろ出てきますが、「鹿児島県のキッチン」までたどりつけませんでした。
- レシピに地元の会社のしょうゆや調味料(ネットショッピングできるようにアドレスを紹介したりなど)と、県外に住んでいる方にも県内の調味料の案内ができれば、地元の会社にとってもプラスになるのでは？
- 旬の食材を使ったレシピ、県内産野菜を購入できる場所の紹介まであったら嬉しい。
- 初めて見ましたが、今のままでいいと思いますが、少し固い気がしました。
- 一日の献立、組み合わせで情報がほしい。

問7 農産物を購入するときの判断基準は何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	割合
鮮度が良い	119	87.5%
国産品である(輸入品でない)	113	83.1%
安心・安全である	109	80.1%
地元産である	91	66.9%
味が良い	80	58.8%
値頃感がある	70	51.5%
産地や生産者情報がついている	49	36.0%
見た目(色, 形, デザイン等)が良い	32	23.5%
品種・栽培方法にこだわっている	28	20.6%
ブランド・有名産地である	27	19.9%
その他	8	5.9%

【コメント】

農産物を購入する際の判断基準については、「鮮度が良い」、「国産品である(輸入品でない)」、「安心・安全である」が8割以上で、次いで、「地元産である」、「味が良い」の順でした。

【回答者数:136人】

問8 県内産の農畜産物を購入する際どこで購入しますか。頻度が高い順に選んでください。(複数回答)

購入先	回答数	割合	順位					
			1位	2位	3位	4位	5位	6位
スーパーなど量販店	130	95.6%	78.7%	14.0%	2.2%	0.7%	0.0%	0.0%
直売所	117	86.0%	35.3%	41.9%	6.6%	0.7%	1.5%	0.0%
フェアなどのイベント	74	54.4%	9.6%	5.9%	29.4%	5.9%	3.7%	0.0%
通信販売	36	26.5%	2.2%	2.2%	4.4%	3.7%	11.8%	2.2%
コンビニエンスストア	34	25.0%	1.5%	1.5%	6.6%	11.0%	4.4%	0.0%
その他	16	11.8%	6.6%	2.2%	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%

【コメント】

食料品の購入先として最も多いのは「スーパーなどの量販店」で、次いで「直売所」、「フェアなどのイベント」の順となっています。また、「その他」の購入先として、共同購入(生協など)等の回答がありました。

【回答者数:136人】

問9 県内産の農畜産物で最も多く購入するものは何ですか。(3品を自由回答)

	品目	回答数	割合
1	豚肉	32	8.6%
2	黒豚肉	24	6.5%
3	ピーマン	22	5.9%
4	キャベツ	20	5.4%
5	牛肉	18	4.9%
5	黒牛肉	18	4.9%
5	ばれいしょ	18	4.9%
8	さつまいも	16	4.3%
8	鶏肉	16	4.3%
10	お茶	15	4.1%
11	かごしま黒豚肉	14	3.8%
12	かごしま茶	9	2.4%
12	きゅうり	9	2.4%
14	鹿児島黒牛肉	8	2.2%
14	かぼちゃ	8	2.2%

【コメント】

県内産の農畜産物で最も多く購入するものの上位5は、「豚肉」、「黒豚肉」、「ピーマン」、「キャベツ」、「牛肉」、「黒牛肉」、「ばれいしょ」という結果になりました。

【回答者数:130人】

※回答数上位15位以上の品目のみ掲載

問10 県内産の農畜産物のうち、どのようなものを販売してほしいと思いますか。

(自由回答)

- 今まで、かなり頑張られて商品を作られていると思います。鹿児島島の風土に合った、新たな商品が出てくることを期待しております。
- 県内の農畜産物のセット商品(県外の方に発送するとき、どうしても単品になります。「鹿児島県産農畜産物贈り物セット」)を販売してほしい。
- 県内産のものを優先して購入するようにしているので、一目で県内産と分かるようなマークや陳列してもらえるとすごく助かります。
- 有機農産物や減農薬、減化学肥料のもの
- 少々形や見た目が悪くても少し値段を下げてスーパー等に置いてほしいと思います。
- スーパー等に行き物に行けばすべてが揃っており現状のままで十分と思います。県内各産地の食材が揃っており満足しております。

問11 県内で県産の農畜産物を積極的に購入していただくためにはどのような対策が必要だと思いますか。

(自由回答)

- 県内の生産者の顔が見える販売を週末にもっと増やし、定期的に開催することで定着すると思う。
- 安全な県内産の商品を今より少し安めに販売できれば「安くなっている」というイメージがついて、購買意欲が増すような気がします。
- 食の鹿児島をもっとPRしてほしい。例えば、駅、空港等での特設イベントの充実等。
- 町内会、自治会、集落会などで回覧等をまわす。
- 大学農学部、農業高校と連携して若い世代に協力してもらおう。
- 知事などのメディアに出る方々が積極的にアピールしていくことが必要だと思います。また、県外でもイベント等に出店して知ってもらうことが大切だと思います。
- 試食宣伝販売(絶対に食べてみないと、新しいものはなかなか買わない)
- 量販店等でのPR活動を地道に積極的に行ってほしい。生産者自らの活動が聞けたらより身近になります。
- 農薬をあまり使用せず安心・安全なもの。
- 店頭やイベントで積極的にアピールする。地域の女性部の集まりや、子供会等で料理教室やレシピを配布等する。
- 結局は価格だと思います。県内産を買おうと思っても高かったらほかの食材に切り替える(県内産で安いもの)。
- 季節の野菜をスーパーに展開してもらえたら購入します。
- テレビ等を使用したPR。鹿児島の農産物を売り込み、各種協定を結ぶ。
- 量販店内に県産の農畜産物のコーナーを定設してほしい。見やすい、買いやすい場所等に設置。
- 少子高齢化の食生活が簡単になっている。各世代において料理の工夫。
- 市町村と連携して地場産のものを生産者が気軽に持ち込んで販売できるような日曜朝市を毎週開催する。そこに黒豚、黒牛も加われば最強だと思います。
- 「かごしまブランド」なのに知らないものも多くありました。徹底してブランドマークのシールを貼付していただきPRしてほしい。
- 離島のスーパーにも数多くの県内産のものを取り扱ってほしいと思っています。
- 鹿児島県産と一目で分かるように、もう少し派手に見える化してほしい。スーパーなどでは分かりにくいので。